

「秋田スギ」産地の復活を目指して

「秋田スギのふるさと、ふたたび」



1 大館北秋田地域について

写真1 大館曲げわっぱ



大館北秋田地域は、秋田県の北部に位置する大館市、北秋田市及び上小阿仁村の2市1村からなる地域です。本地域は、総面積約23万2千haのうち8割の約19万haを森林が占め、森林のうち国有林が約11万4千ha、民有林が約7万6千haとなっています。また、民有林の人工林面積約4万5千haのうち8齢級以上が約3万5千haを占めており、森林の成熟度が高い地域です。本地域は、昔から秋田スギの主要産地として森林資源を有効に活用する生産基盤を広く有しており、「大館曲げわっぱ」(写真1)を代表とする伝統的工芸品、構造及び羽柄の製材、集成材などの付加価値製品、さらには土木用資材や木質バイオマスチップに至るまで様々な木材加工業が集積しています。



図一 公表版【大館北秋田】構想概略図

2 林業成長産業化に向けた取組

(1) 林業成長産業化地域への選定

秋田スギはかつて、豊臣秀吉が造船や伏見城築城のために秋田のスギ材を献上させたことから全国にその名を馳せ、秋田スギの主要産地である本地

域は、隆盛を極めました。「秋田スギのふるさと、ふたたび」をモットーに、林業を軸とした地域産業の成長を目指し、豊富な森林資源の活用と確実な資源「循環」を図る「循環の輪」を創造するプロジェクトを提案し、林業成長産業化地域に選定されました(図一)。

平成29年度から33年度までの5年間で11の重点プロジェクトを取り組みます(図二)。主なプロジェクト内容は、川上対策では、循環利用の元となる主伐・再造林一貫作業の推進や伝統的工芸品を守り伝承するための適材木調査・育成、川中対策では、民有林高齢級秋田スギを地域の特産ブランド「あきたの極上品」と位置づけ高級秋田スギA材として付加価値の高い商品

大館北秋田地域構想 重点プロジェクト	分野共通	参加者協議会の設立・運営 林業従事者雇用創造プロジェクト
	川上分野	主伐・再造林一貫作業システム推進プロジェクト 苗木増産プロジェクト 森林経営確立に向けた長期ビジョン策定プロジェクト 伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」適材木供給・育成プロジェクト 森林整備計画推進プロジェクト
	川上・川中分野	森林認証・CoC 認証取得プロジェクト 「あきたの極上品」等秋田スギ活用プロジェクト
	川下分野	木質バイオマス利用促進プロジェクト 「循環の輪」プロモーションプロジェクト

図二 重点プロジェクト



日本三大美林「秋田杉」



写真3
地域の抱える課題・問題点の洗い出し（部会）



写真2 設立総会
3市村長による共同宣言



写真4 対策案の協議（部会）

開発・販売を促進、川下対策では、木質バイオマスの利用促進や「循環の輪」の周知等となっており、各プロジェクトは、産学官が連携して取り組みます。

（3）平成29年度における取組

初年度は、「大館北秋田地域林業成長産業化協議会」（写真―2）を設立し、会員が地域の抱える課題や問題点の洗い出し、対策の立案等を協議し（写真―3、4）、本地域の林業成長産業化に向けたロードマップを作成しました。また、同じく

3 終わりに

林業成長産業化地域に選定された福島県南会津地域、山形県最上・金山地域への視察に伺い、情報交換等を行うなど、互いの地域の取組事例を共有しました。今後も地域間で協力・連携し、成功モデルの実現を目指します。平成30年度以降はロードマップに基づき重点プロジェクトに取り組み、具体の成果を挙げていきたいと考えております。

「国の實^{たから}は山なり、山の衰えは即ち国の衰えなり」

これは秋田藩家老の渋江政光（安土桃山〜江戸時代初期）の遺訓です。私たちの目指す「循環の輪」の創造に通じるこの遺訓に恥じぬよう、大館北秋田地域の林業成長産業化に向けて全力で行動していきます。

（大館北秋田地域林業成長産業化協議会）



林業成長産業化地域を12地域追加

5月21日、新たに12の林業成長産業化地域を選定しました。

戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎えている中、「伐って、使って、植える」という森林資源の循環利用により林業成長産業化を実現し、地域の活性化につなげることが重要です。

このため、平成29年度から、川上から川下までの関係者が連携して地域の活性化に取り組む「林業成長産業化地域」を選定し、その創意工夫による取組を、林業成長産業化地域創出モデル事業により優先的に支援しています。

平成29年度に16の林業成長産業化地域を選定していますが、林業成長産業化に向けた機運の高まりを踏まえ、平成30年度にも追加で募集をしたものです。

今後は、全国28地域の取組を優先的に支援することで、林業成長産業化に向けた優良事例を創出するとともに、全国への横展開を図っていきます。

